

# しあわせ

2022年  
11月1日発行  
No.183



## たくさんのあたたかい気持ち ありがとうございました

関ヶ原合戦祭り2022の会場にて、共同募金会のテントをボランティア連絡協議会が担当し、募金活動を行いました。また、翌日には中学生、共同募金会の役員、社協職員が街頭募金を行い、募金を呼びかけ、来場の方々から、あたたかいお気持ちをたくさんいただきました。ありがとうございました。



# 赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」です



## 共同募金運動は今年で76回目を迎えました。

ひとりひとりのやさしさが私たちの町をもっともっとやさしくしていく、共同募金はそんなしくみです。誰もが安心して暮らせるまちづくりや福祉団体の育成、災害時活動支援のための募金活動を展開してまいります。

みなさまのご理解ご協力をお願いいたします。



## 令和3年度の赤い羽根共同募金は次の事業に活用させていただきました。

### 拡声器スピーカーの購入



### 独居高齢者見守りネットワーク

福祉推進員による訪問見守り活動



### 社協だよりの発行



みなさまからお寄せいただいた募金は、岐阜県共同募金会を通じて、県内の福祉施設、社会福祉協議会、NPO団体などに配分されるほか、災害時準備金として使われています。

## さまざまな形で募金運動を行っています

### 個別募金

自治会を通じて各家庭にお願いしています。

### 法人募金

町内の法人や企業にお願いしています。

### 職域募金

町内の団体、官公庁の職員の方をお願いしています。

### 街頭募金

イベント会場や駅前などで呼びかけています。

### 学校募金

小・中学校の児童会・生徒会による募金運動。

### 協力店募金

協力店に募金箱を設置し、お客様にご協力いただいています。

## 夏休み ボランティアスクール 中学生

8月24日(水)中学生対象のボランティアスクールを開催しました。新型コロナウイルス感染者の増加により、予定していたハイゼックス(炊飯袋)を使った調理体験は中止し、日赤岐阜県支部の方による「災害への備え」の講義と「災害エスノグラフィー体験」を行いました。



災害エスノグラフィーは実際に被災された方の体験記を読み、過去の災害を追体験するもので、この日は阪神・淡路大震災で被災された方の体験記を読みました。体験を通して、「日頃から災害への備えが大切」や「実際に被災した時には、地域の人との協力や支え合いが大切」といった感想がありました。また今回は、災害時には地域の方との連携も必要であることから、日赤奉仕団のみなさんにも一緒に参加していただきました。

## ふくしフレンドパーク開催



10月15日(土)・16日(日)に関ヶ原合戦まつりが3年ぶりに開催され、ふくしフレンドパークも老人クラブ联合会及び民生委員児童委員、VYSのみなさんにご協力をいただき、15日(土)にふれあいセンター視聴覚室にて開催しました。子どもからお年よりまで障がいのあるなしにかかわらず、全ての人が参加できる「ボッチャ」を体験しました。

参加された方々とふれあう場面もみられ、みんなの笑顔があふれる日となりました。このように人と人とのふれあいを通じてこの町のみなさんがより笑顔いっぱいになれる町になることを願っています。



※このふくしフレンドパークは、共同募金の配分を受けて開催しました。

福祉推進員研修会 ～認知症を正しく知ろう～

# 認知症サポーター養成講座 開催

9月10日（土）・9月15日（木）の2日間、社協センターにおいて、福祉推進員を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催しました。講師には、地域包括支援センターの杉浦麻仁子さん、今西和美さんを迎えました。

認知症とは、誰もがかかる可能性のある“脳の病気”であり、誰よりも本人が不安や悲しみを感じていること、認知症の方への対応は一様ではないが、周囲の理解と気遣いがあれば地域で穏やかに暮らしていくことが可能であること等を学びました。

講義の合間には、認知症予防運動プログラム「コグニサイズ」を体験しました。



「認知症サポーター」とは  
 なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族をあたたく見守る応援者です。

## さくらんぼ通信

生活介護事業所 さくらんぼの家 TEL43-1525

さくらんぼの家では、7月から3月まで自由活動の時間を設けています。今回は絵を描いたり、ちぎり絵に挑戦しました。本格的に絵を描くことは初めての方も多く、題材選びから始まり、「何にしようかな」と考えたり、「どの筆を使おう」「何色を塗ろう」と普段とは違う体験で、利用者みなさんはわくわくどきどき。



ちぎり絵では、色々な折り紙をちぎっては貼り、ペタペタと貼っていく感触を楽しみました。出来上がった作品を見て、「いいな～」「上手にできたよ」と満足気で自信ある表情にあふれ、充実した活動となっています。

## 民生児童委員のみなさんありがとう

10月5日（水）に関ヶ原町民生委員児童委員のみなさんに、さくらんぼの家周辺の草取り・草刈りにご協力いただきました。施設周辺はとてもきれいになりました。ありがとうございました。





## 学習支援室「きざはし」 学生ボランティア 大募集

関ヶ原町社会福祉協議会が岐阜県の委託で実施している学習支援室「きざはし」では、学習支援のための学生ボランティアを大募集いたします。

ボランティアには学習支援室「きざはし」へ参加している小学生や中学生の学習をみていただきますが、それだけではなく子どもたちの話を聴いてあげられるおにいさん、おねえさんであってほしいと思っています。

関心のあるご本人はもとより、お知り合いなどのご紹介も大歓迎です。

詳細は以下のとおりです。

- 募集対象／高校生以上の学生
  - 募集人数／2、3名
  - 活動日／原則、毎月第二・第四木曜日 17:00～19:00（時期により変更あり）  
令和5年4月からの参加でも可
  - 活動場所／関ヶ原町社会福祉協議会の会議室等（関ヶ原診療所 北棟1F）
  - 活動内容／小学生、中学生の学習指導 レクリエーションへの参加、見守り
- ※学習支援についてご理解いただくための面談をおこないます。内容を聞きに来られるだけでもかまいません。ご連絡をお待ちしています。



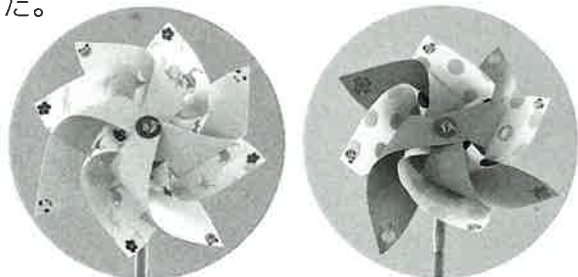
関ヶ原町社会福祉協議会 電話43-2943

## ボランティア連絡協議会の“風ぐるま”づくり

今年は3年ぶりに関ヶ原合戦祭りが開催されます。

共同募金会はテント出店し募金活動をおこないますが、毎回ボランティア連絡協議会のみなさんに担当していただいています。そして毎回、募金資材として風ぐるまを作り、募金をしてくださった方々へさしあげて好評をいただいています。

今年も加盟団体のみなさんで手づくりしていただきました。



カラフルなかわいい風ぐるまができました



7月、第1回目の制作現場。材料がいっぱいです

材料の紙を集めたり、竹軸削り、細かい部品作りなど時間と手間のかかる作業を、7月から3回にわたっておこなっていただき、みごとな風ぐるまができあがりました。

## 相談日 しあわせ相談センター

- 場所/国保関ケ原診療所 北棟1階
- 時間/午後1時30分～午後4時
- ご相談は無料

	心配ごと相談 ※人権相談 合同開催	弁護士相談 弁護士 吉田和永 ※行政相談 合同開催	結婚相談
11月	10日(木) 相談員 吉田慎昭 相談員 安藤道子	19日(土) 相談員 北村 稔 相談員 山根とも子	19日(土) 相談員 不破昭代 相談員 名賀石里子
12月	10日(土) 相談員 山根とも子 相談員 不破英明	17日(土) 相談員 吉田慎昭 相談員 安藤道子	17日(土) 相談員 池田ひさ子 相談員 不破昭代

※弁護士相談は予約が必要です。  
※都合により日程等を変更する場合がございます。ご了承ください。

## ウクライナ人道危機救援金

(令和4年6月29日～9月30日受付分)

お寄せいただいた救済金28,805円を、日本赤十字社岐阜県支部へ送金させていただきます。みなさまから寄せられた善意に心から感謝申し上げます。

## 善意のご寄附

8月16日から10月15日分まで(敬称略)

岐阜県理容生活衛生同業組合不破支部

..... タオル・古新聞

ありがとうございました。



## 乳幼児の紙おむつを支給します



子育てしやすい環境づくりに向けて、子育て世帯の生活を応援するため「紙おむつ」を支給します。ご希望の方は、社会福祉協議会までお越しください。

◆対象：関ケ原町在住の令和2年12月1日以降に生まれた子の親

◆商品：テープタイプ又はパンツタイプ  
対象商品については、社協までお問い合わせください。

◆申込み：申込用紙に記入の上、関ケ原町社協へ提出  
令和4年11月30日(水)17時までに

詳しくは、関ケ原町社協まで  
お問い合わせください  
(☎ 43-2943)



## 介護用品(紙おむつ)を支給します

### ◆該当者/

下記の①～③に該当する在宅の方を対象とします。長期入院者(6カ月以上)、福祉施設入所者は除きます。

- ①要介護認定を受けておられる方  
(「要支援」は除く)
- ②身体障害者手帳または療育手帳所持者
- ③その他、本会が必要と認めた方

◆支給日/ 12月中旬以降  
ご希望の方は、自治会の福祉推進員または社協まで。



## お米の寄付にご協力をお願いします!

関ケ原町社会福祉協議会では、お米をご寄付いただける方を募集しています。ご寄付いただいたお米は、岐阜県子ども居場所応援センターへ届け、子ども食堂や子ども学習支援、プレーパークなどの活動に役立てられます。ご寄付いただける方がございましたら、社協までご連絡ください。

### お米の種類

- 一般的に主食として用いる「うるち米」
- 玄米の状態
- 収穫3年以内



※岐阜県子ども居場所応援センターは、子どもや子育て家庭が社会的孤立に陥らないよう、相談支援やフードバンク等「子どもの居場所」を総合的にサポートするセンターで岐阜県社会福祉協議会が設置しています。

連絡先/関ケ原町社会福祉協議会 TEL 43-2943

## 傾聴講座開催のお知らせ

日時：令和4年12月14日(水)  
13時30分～  
会場：社協センター 会議室  
関ケ原診療所北棟1階  
講題：「聴く」ということ  
～悲しみに心を傾ける～  
講師：もりかわ わこ 森川 和珠氏(予定)  
定員：20名程度  
申込先：関ケ原町社会福祉協議会  
☎43-2943  
申込締切：12月5日(月)  
※申込多数の場合は期日前に締め切ります。  
主催：傾聴ボランティア「あのねの会」  
共催：関ケ原町社会福祉協議会